

# 函館港湾事務所におけるSDGsの達成に資する取組について



私ども函館港湾事務所では、以下の取組をはじめとする各種取組を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献するとともに、函館港など管内の港湾整備と港湾振興活動を通じ、地域の一層の発展を図って参ります。



## 基幹産業の持続的な発展を支える

国際観光都市・函館の中心市街地に位置する函館港若松地区では、既存係留施設等の改良に合わせ、クルーズ船の係留も可能とする整備が進められており、渡島地域の観光産業への経済波及効果促進が期待されています。

地域の基幹産業である水産物の輸出を支えている森港、楡法華港では、波浪を減少させるための外郭施設や船舶を安全に係留させるための施設整備を進めていきます。



## みなとを核とした魅力あるまちづくり

函館港ではクルーズ船の寄港時のおもてなし活動を「みなとオアシス函館運営協議会」、「遺愛女子校」と積極的に協力しながら進めています。また、函館港湾事務所では、周辺の学校や市民などを対象に「みなと見学会」「出前講座」を開催し、生活に欠かせない港の役割等の理解醸成を図っています。この他、女性技術者による交流会や安全パトロール等女性の参画機会の確保に取り組んでいます。このような取り組みを通じてみなとを核としたまちづくり・交流機会増に貢献していきます。



【目標】 2022年度7回→2023年度10回 ※みなと見学会+出前講座